



病院モデルの実践および環境を有する組織

1. 0～3 歳の乳幼児用に、複数のベッドが壁際に沿って並べられた大部屋がある。
2. 壁は一色で統一され、写真、装飾品などはベッドから見えるところがない。
3. 日課は作業スケジュールに厳密に従う。日課に集中し、子どもたちとつながりを作ったり、対話をしたりすることはない。
4. スタッフは病院の制服のようなユニフォームを着ている。
5. 乳幼児は日中の大半をベッドで過ごし、部屋から出ない。養育者と床の上で遊ぶことはない。
6. 室内は、子どもたちが音を立てなければ、ひっそりとしていることが殆どである。
7. スタッフは日課的な仕事に集中し、休憩中はスタッフ同士で時間を過ごし、そこに子どもたちがいることは減多にない。

病院モデルの価値観

組織全体が、「組織にとって何が良くて、何が悪いのか」、「病院モデルでの従業員と管理者にとって重要なことは何か」といった一連の価値によって導かれている。

1. 優秀なスタッフとは、日課的な仕事にのみ集中して、日程表から逸脱しないスタッフのことである。
2. 子どもたちとの社会的／個人的なつながりは有害とみなされる。スタッフが子どもたちと仲良くしたり、精神的な愛着をスタッフに抱かせたりすると、子どもたちは心を痛めるか、または甘やかすことになる。
3. 子どもたちは刺激されると、面倒な問題児になる。
4. 子どもたちを抱き上げすぎると、子どもを甘やかすことになる。
5. 優秀なスタッフとは、イニシアティブを取らず、言われたことに服従するスタッフのことである。
6. 落ち着いていて、よく寝る子どもは良い子で、活動的な子どもは問題児である。
7. 自分の子どもの育て方と施設の子どもの育て方には、大きな違いがある。
8. 特定のスタッフが毎日、同じグループの子どもたちと接することはなく、スタッフは日中および週／年に入れ替わる。
9. 施設でのスタッフの仕事は、社会から認識されず、感謝もされない。
10. 子どもたちとの接し方は誰でも知っていることであるため、教育は不要である。

グループでの話し合いの質問

1. 「病院組織」の説明文について、自分の職場に該当することはあるか？それが良い実践であるとみなされる理由は何か？
2. 「病院組織の価値」の説明文について、自分の職場に該当することはあるか？その価値が重んじられる理由は何か？